

交野市環境基本計画推進会議 令和2年度 業務委託契約 事業評価

■交野市環境基本計画推進会議は、令和2年度に以下の事業を行い、以下のとおりの成果を上げました。

1. 環境基本計画の推進に関する普及啓発活動等

令和2年度は、市と連携して、環境省が提唱する国民運動「COOL CHOICE」の普及啓発活動を行った。郡津小学校及び倉治小学校の4年生を対象とした環境授業支援を行い、COOL CHOICEの啓発及び賛同書の回収を行った。

また、11月29日（日）に、ほしだ園地をフィールドとした第7回里山大好きウォークラリーの開催準備を行った。当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スタッフとしての参加はしなかった。

2. 自然環境分野のプロジェクト

『里山を知ろう・里山大好き』では、自然物調査「交野しぜんしらべたい」として、調査活動は7回、打合せは1回開催し、のべ65名の参加があった。また、これまでの調査結果の一部が「広報かたの8月号」に掲載された。その他「身近な自然講座」、「かたの未来の里づくり講座」等市民参加イベントの企画を行っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

『実践！里山保全活動』では、私市地区と星田地区での拠点での活動が、年間29回、のべ参加者数は227名で里山保全に貢献できた。

3. エコ生活分野のプロジェクト

『やる気がでるエネルギーダイエット』では、「みどりのカーテン大作戦」として、市内公共施設7か所にゴーヤの苗を配布した。また、公共施設及び市内で撮影した写真を用いてみどりのカーテン写真展を行い市民への省エネ、エコ意識の向上に努めた。また、これまで実施してきたエコクッキングは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。

『売ってエコ 買ってエコ』では、食品ごみの現状を知り、食品ロスを減らす工夫を考える講座を行った。

4. エネルギー分野のプロジェクト

『そらいけ！ソーラーパネル』『星のまち☆エコドライブ』では、再生可能エネルギーと蓄電池、エコドライブに関する講座を企画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

5. まちづくり分野のプロジェクト

自転車の活用によるCO₂削減と走行時の基礎知識を学ぶことをテーマに、「サイクリングルート探検隊」として、市内を巡るポタリングを企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。自転車が環境にやさしい乗り物であること、交通ルール遵守

の大切さをPRするためのポスターを作成し、市営駐輪場、公共施設及び自転車屋等78か所に配布、掲示を行った。

6. その他

広報活動において、「みどりネットNEWS」を9月、1月、3月の3回発行することで、運営委員会での情報等を会員相互で情報共有する他、市民向け広報活動として「はっぱ通信」の発行に向けた取り組みを行った。

令和2年度も、これまで同様、様々な講座や啓発活動を企画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、多くの取組が中止となった。

■ 今後の課題として、継続的に事業を推進するためには、青少年をはじめ多くの市民へ、環境配慮活動の動機付け機会の創出と推進実践者の育成に努めることが必要である。

また、平成31年度より推進し始めた「COOL CHOICE」についても、脱炭素社会に貢献するライフスタイルの選択等（特にコロナ後の新しい生活様式をより脱炭素型にするための取組）の啓発として、さらに協力を深めることが求められる。

そのためには、市民が気軽に参加でき、興味を持てるような活動の推進と広報活動の工夫と強化により情報発信に努め、持続可能な社会をつくるために取り組むことが望まれる。

また、環境基本計画は令和3年度までの計画であることから、令和3年度は、各プロジェクトを推進することに加え、令和4年度以降の計画につながる取組を行っていく必要がある。

以 上

令和3年（2021年）6月28日

交野市

交野市環境基本計画推進会議

